

まかせて会員講習会



令和2年1月17日（金）・18日（土）・24日（金）まかせて会員講習会を実施しました。

【講習会の内容】

【1月17日（金）】

◆説明・登録会



パワーポイントを使ってまかせて会員登録に関する説明をしました。

1月17日(金)	9:30~10:00	説明登録会
	10:00~11:30	子どもの安全と、身近な事故の応急処置について
	13:00~14:30	子どもの権利(人権)について
1月18日(土)	10:00~11:30	子どもの発達、生活習慣と遊び
	13:00~14:30	まかせて会員として活動するために



幼児視野体験ができ
よかったです。事故が
起こりやすい原因の
一つだと思いました。

◆子どもの安全と身近な事故の応急処置について◆

講師：亀岡市子育て支援課
保健師 上原 美香さん



【パワーポイントによる説明】

- ☆年齢別の発達の違いとその時期に
起こりやすい事故・けがや対策
- ☆応急処置・・・歯の外傷、鼻出血、肘
内障、骨折、やけどなどの応急処置
についての話

【DVD鑑賞】—消費者庁— 『窒息事故から子どもを守る』

窒息をすると・・・せき込む、手を
口に入れようとする、声を出す、
息ができないなど窒息に早く気付
くためにこんな症状が出たら早め
に応急処置をしましょう。

チャイルドビジョンを使っ
て、大人の視野（180度）
子どもの視野（90度）の違
いを比べてみました。車や
道路横断をするときは、大
人は子どもから目を離さな
いようにしましょう

子どもの健康管理で大切なことは
いつもの様子と比べてどうか？が大事

食欲

体温

おしっ
こ回数

機嫌

かかりつけ医



普段の生活で我が子
にも起こりうる事故が
たくさんあり、その応急
処置が分かり勉強にな
りました。

子どもの急な病気に困ったら

小児救急電話相談 #8000

【応急処置について】

- やけど** やけどの範囲をみること
子どもは片腕のやけどで全体の10%を占める。手のひらで
は1% 大きなやけどは緊急事態 濡れたタオルで患部を
包み冷やしながらかかりつけ医へ行きましょう。
- 予防** ①やけどをしない程度の温さのものをさわらせる。
②「あっちっ」をくり返し教えましょう。
③だんだん自分でわかるようになります。

◆子どもの権利（人権）について◆

講師：人権教育啓発指導員
玉記 道子さん



「子どもの人権」を考えよう

- 小さくても一人の人間として尊敬
され、将来の担い手となる存在
- ☆子どもの人権を守る
- ☆子ども自身の人権力を育む

子育てをしていると子ど
もにイライラすることが
よくあるけれど、すぐ怒る
のではなく子どもの思い
を受けとめて関わってい
こうと思いました。

【大切にされる4つの子どもの権利】

- ・生きる権利
- ・育つ権利
- ・参加する権利
- ・守られる権利



アイスブレイキングで
は、お互い名前を知らせて
50音順に並んだり、ジェ
スチャーで誕生日順に並
び受講者同士コミュニケ
ーションをとって、心と体
の準備体操をしました。

【おとなのエンパワーメント】

- 子どもの人権を尊重し、守ることができる
ためには・・・
- ☆子どもと共に生きている大人自身が、いき
いきすること
- ☆自分を肯定できるようになること



ロールプレイング「おもち
ゃの取り扱い」をテーマに4
人1チームで親子2組を設定
し、はじめはシナリオ通り演
じ、次にチームで話し合い
子どもが尊重されるにはどう
したらよいかを考え、チーム
ごとに発表をしました。

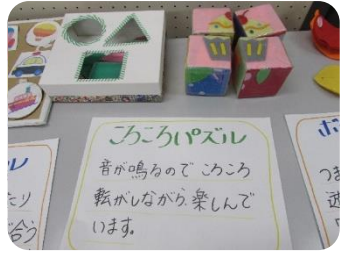


【1月18日(土)】

◆子どもの発達・生活習慣と遊び◆

講師：亀岡市立別院保育所

主任保育士 和田 純江さん



【子どもの発達と特性について】

年齢ごとの人間関係・ことば・運動・生活習慣・好きな遊び・気を付けることについての発達と特性について

身近な材料で作れるおもちゃをたくさん展示していただきました。



【絵本の読み聞かせ】『ちょっとだけ』

受講者の方は、先生が気持ちを込めて読まれる絵本の読み聞かせをじっくりきいておられました。

【オムツ交換】

排便時・下痢の時の処理

- ・ナイロン手袋着用する。
- ・汚れをふき取ったお尻ふきと便のついたおむつは、ナイロン袋に入れて密閉して処分する。
- ・オムツ交換後はしっかり手洗いをする。



保育人形を使っのオムツ交換。久しぶりなので忘れました。赤ちゃんはかわいいねと順番に実演しました。



身近な材料を使って（画用紙、マジック、はさみ）おもちゃを作りました。



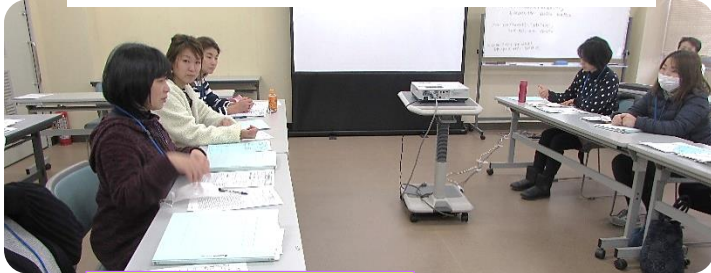
年齢ごとの子どもの好きな絵本紹介コーナー

野菜の手遊びをしました。大人になってする手遊びも童心にかえて楽しいですね。



◆まかせて会員として活動するために◆

亀岡市ファミリー・サポート・センター
アドバイザー



託児の様子



託児まかせてさん、お子さんを安全安心に託児をしていただきありがとうございました。子育て中の方の参加が多く、お母さんは熱心に講習会を受講することができました。

【活動するための心得】

ファミサポの目的、子育て支援に大切なこと、世代間同士の触れ合いの大切さなどアドバイザーよりお話ししました。活動で使用する書類の記入の仕方を書類見本とともにお伝えしました。

【活動の様子】

ファミサポの活動の様子、講習会・交流会の内容などをパワーポイントで実際の活動の様子、講習会や交流会の場面をみながら詳しくお話ししました。



「講習会お疲れさまでした。これからよろしくお願いします。」と修了者の方へ会員証を渡ししました。

今回の講習会で
まかせて会員 4人
両方会員 1人
合計 5人
の方が修了されました。

普通救命講習会

1月24日(金) 午前9時～正午

講師:亀岡消防署 救急救命士 山内 千寿さん



異物を誤飲した時の応急処置は、ハイムリッヒ法と背部叩打法がありますが、子どもの近くに危険なものを置いておかないことが大切です。

要救助者を見つけたら、周りの安全を確認し、安全な場所へ移動させ、大きな声で助けを呼んでください。



AEDの使い方はとても簡単です。AEDがどこに置いてあるか知っておくことが大切です



胸骨圧迫をするときは、命を助けることを最優先にして、おそれることなく胸骨圧迫をしてください。



AEDは0歳～未就学児は小児用モード、小学生以上は大人用で使用してください。

要救助者を見つけて 119 番通報し、救急車到着までの9分間が生死の境をわけます。
その場に居合わせた方の迅速な対応が命を救います。

今回の講習会で9人の方が修了されました。